

- ◇総会・地域づくりシンポジウムご案内……1頁
- ◇「地域 P&C 養成塾」受講生募集……2頁
- ◇古民家改修・今井町並み散歩と地域 P&C 養成塾 若林稔(地域 P&C 養成塾塾長)……3頁

総会・地域づくりシンポジウムご案内

一般社団法人地域づくり支援機構の総会と地域づくりシンポジウムを、下記のとおり開催いたします。
NAED 会員の方々は、ぜひ、ご参加ください。また、ご友人・知人を地域づくりシンポジウムへお誘いください。

日時 2023年6月3日(土) 10:30~11:30 総会 13:00~16:30 地域づくりシンポジウム

会場 今井地区公民館(橿原市今井町 2-3-23/八木西口駅から徒歩約8分)

地域づくりシンポジウム(13:00~16:30)

- (1)テーマ Helz に火を灯せ〜アフターコロナが つなげた地域づくり・コロナを乗り越えて〜
- (2)プログラム概要
 - ①基調講演「海と森と人のつながりー豊かな海を未来につなぐ挑戦」
城者定史氏(大阪 ECO 動物海洋専門学校副校長)
 - ②活動紹介「奈良フェニックス大学の概要と盛年による地域づくり」
村田武一郎氏(奈良フェニックス大学学長)
 - ③トークセッション「今井町並み散歩」コーディネータ 若林稔氏
 - ④活動報告(第15期地域 P&C 養成塾生の活動報告)
- (3)参加費 1,000円(資料代)
- (4)募集人数 70名



交流会(17:00~18:30) 参加費 3,000円

申込み・問合せ info@naed.or.jp



左上:竹工房教室(山添村ブックカフェひろせ)

左下:柳灯会(天理市柳本地区)

右上:野菜の収穫(休耕田を再生/大和郡山市矢田地区)

右下:村民の方々との交流会(黒滝村) ※いずれも活動紹介(奈良フェニックス大学)より

「地域 P&C 養成塾」受講生募集

第 16 期「地域 P&C 養成塾」を下記のとおり開講いたします。

地域づくりに必要な知識を得るとともに、常に問題意識をもち行動できる実践的なノウハウを習得します。また、持続可能な地域社会を実現するための地域づくり、人づくりを、地域づくりの現場から学ぶ機会を提供します。

受講生を募集中です。NAED 会員におかれては、ご友人・知人へお勧めいただくと幸いです。

開講時期・開講数 2023 年 7 月 8 日(土)～2024 年 6 月 1 日(土) 全 21 回

主な会場 阿伽陀屋若林亭(橿原市今井町 4-11-26/近鉄八木西口駅下車徒歩約 10 分)

定員 10 名

受講料等 受講料 54,000 円 資格認定試験料 6,000 円

申込み・問合せ info@naed.or.jp TEL 090-1711-5240(若林) 090-3429-9814(神) 080-6122-2727(中辻)

HP:<http://naed.or.jp>

地域 P&C 養成塾の内容

- ◇地域づくりの実践者、研究者による地域づくりの仕組み、対処事例の基本講座
- ◇「コトを起こす」ためのイベント企画、実行計画、制作実施、チームビルディングを共有
- ◇プロジェクト実現のための実効的な事業計画書づくり
- ◇プロジェクト実現に欠かせない豊富な人的ネットワークとメンターによる支援
- ◇地域に入り、調査、課題抽出、企画立案、調整等、地域づくりに必要な知恵とスキルを習得
- ◇自分の意見を伝え、相手を説得できる効果的なプレゼンテーションとコミュニケーションスキル WS を開催



地域の持続可能性

地域の持続可能性を高めるために、地域資源を活かす地域の将来像を描き、そこへ至る道筋をつくり上げていくこと、地域の人たちの合意を形成し多様な関係者が楽しみつつ参画する地域づくりを進めていくことが求められています。地域 P&C の活動は、多くの地域づくり実績を生み出し、今も持続可能な地域をめざす活動が着実に進められています。

NAED は、SDGs(持続可能な開発目標)を据えた地域づくりの先駆者であるとも言え、地域 P&C の地域における役割が期待されます。SDGs(Sustainable Development Goals)は、2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、世界が共通して 2016 年から 2030 年まで継続して取り組む目標です。

こんな志がある方を応援します！

- ◇地域で起業し、定住するために事業計画を実現させたい方
- ◇地域活動に参加していきたい方、また活動のスキルアップしたい方
- ◇自らのプロジェクト実現のため、活動を広め、協力者や仲間を増やしたい方
- ◇地域で NPO 運営、ソーシャルビジネス起業等に興味のある方
- ◇地域の課題解決に向けてどう取り組んだらよいか迷っている方

古民家改修・今井町並み散歩と地域 P&C 養成塾

若林稔(地域 P&C 第 5 期 / 地域 P&C 養成塾塾長)

2017(平成 29)年に古民家を購入して修復作業に明け暮れている。でも、まだ完成していない。私の人生の縮図だからそうそう簡単に完成しないだろう。

2020 年に朝日新聞朝刊の第 1 面に海外のハリケーンの被害記事が掲載されていた。異常気象が日常茶飯事になってきたが、原因の多くは人間が文化生活を望んで背伸びしすぎてきた結果ではないだろうか。使用済み核燃料の処理能力を先に確認もせず始めた原子力活用の弊害、危ないからの理由で地下に埋められ消されていく河川や池など、規模の大きいものもあるけれど、身近にも、寒いからと言って厚着しないで暖房を入れる、暑いからと言って窓を開けたり木陰に入ったり水浴びして涼をとったり……を忘れてしまっている。

この古民家も、購入した時は、新建材による 2 重の厚化粧で覆われていた。毎日トラックに山積みして廃棄処分明け暮れたが、新建材を剥がしていくごとに素肌の美しさを再確認したものだ。

そんな中、ブルーシートに囲まれて荒壁塗りに明け暮れていた時から、この館で地域 P&C 養成塾の授業が始まった。

今井町並み保存会の伝統行事にまで成長させてきた「今井町並み散歩」の行事を育ててくれたのは、最初は千葉大学の学生たちであったが、次に、この行事を支えてくれたのは、地域 P&C 養成塾の 5 期生から 7 期生

で、この行事の前段に町中の外回りの草刈りを何日もかけて奉仕してくれ、今井町内の店舗の地図を作成してくれたりもしてきた。そして、期間中には、ボランティア活動に終始してくれたものだ。

2023 年、今年も地域 P&C 養成塾生はまもなく卒業していくが、コロナ禍で 3 年にわたり中止をしていた「今井町並み散歩」は、今年も全面復活！

今年イベントの一つ、順明寺境内で再興する町衆市に、宇陀地区から中辻君が数店舗、東吉野村から石井君のグッドウルフ麦酒、服部君の紅茶・緑茶、北北山村からは後岡君がリードしての村の特産品、三郷町からは森本君が特産品をテント 1 張り、山添村からは向井君、増田君、澤さんがキッチンカー 3 台、テント 2 張りに、村長さんまでご参加の予定である。村の幟もたくさん持ってきなさいと言っておいだ。

今井町で長期の関わり方をしてきてくれた地域 P&C 養成塾生たちは、

重伝地区選定30周年記念事業

26日

町並みはみんなのもの
—新たな一歩を!—

令和5年 5月13日(土)~21日(日) 午前9時~午後4時

今井町 (重要伝統的建造物群保存地区内)

13日(土) 13:30~ 今井小学校 体育館 開会式/記念講演会 「町並みはみんなのもの」

21日(日)開催 今井六斎市 会場: 新宮駅/春日神社/今井西陣地区 9:00~18:00

茶行列

名工の館

今井町並み散歩実行委員会

主催: 今井町並み保存会・今井町自治会 電話: 0744-22-1128 http://www.1.acn.ne.jp/~imaich/

